

市民ネットワーク所沢からのお知らせ

ぜひご参加くださいネ!

市民ネットワークところざわ総会

2月1日(土)10:00~12:00

市民ネット事務所

埼玉県市民ネットワーク総会&記念講演会

2月8日(土)13:30~15:30

生活クラブ生協本部2階会議室

(JR埼京線「中浦和」徒歩2分)

【記念講演】 暉俊淑子さん(埼玉大学名誉教授)
「ほんとうの意味で『豊かな』社会をつくるために今私たちは何をすべきか」となたでも参加できます。

「再生可能エネルギー促進フォーラム」

3月16日(日)13:00~15:30

埼玉大学 C1 教室

城南信用金庫 吉原毅理事長

前参議院議員 大河原雅子さん



味噌作りに挑戦!

2月18日(火)13:00~15:00

埼玉県産大豆と糀と塩のみ。添加物一切なしの美味しい手前味噌、作ってみませんか。

定員 10名 申し込みは末吉まで

FAX042-947-6370 TEL090-7242-7555

詳しくは参加者に連絡します。

市民ネット事務所開放日

1月25日(土)13:00~15:00

2月25日(火)13:00~15:00

相談、お茶飲み話、フェルト手芸などなたでも大歓迎。お気楽にお出かけ下さい。心からお待ちしております。

埼玉西部消防局 視察報告(2013年11月11日)

幸いにも、大震災を現地で体験したことがない。次の大地震が来る前にその揺れを実感しておこうと思い飯能日高署を訪れた。

遊園地の乗り物のような椅子に座り、目の前の棒に捕まり揺れを待つ。いくつかの震度の体験の後、阪神淡路大震災と関東大震災の揺れを再現してくれた。阪神淡路大震災は、激しい揺れではあるが30秒弱で終了。

関東大震災は、前後左右の揺れが、何度も何度も繰り返された。100秒余りとの話だったがはるかに長く感じられた。どちらも、歩いて動作できる状況ではなかった。

日本は地震大国だ。いかに準備をしようと敵わぬこともあるが今一度災害への備えを見直そう。(市民ネットワーク 平塚綾子)



【お問い合わせ・連絡先】

常駐していません。留守電・FAXをお願いします。

住所 〒359-1141 所沢市小手指町4-17-48 光ビル 1F-B

電話・FAX 04-2947-6370

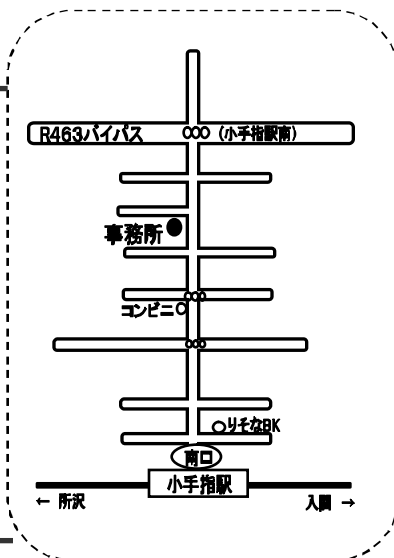
メール prinmint@shore.ocn.ne.jp(末吉)

cnet-toko@net.email.ne.jp(事務所)

ネットの仲間になって一緒に活動しませんか。

年会費 1,500円 郵便振替口座 00160-6-179015

この「つうしん」はボランティアの方が配布しています。購読ご希望の方は定期的に郵送します。どうぞご連絡下さい。



市民ネットワーク <http://tokorozawa-net.cool.ne.jp/>

NO.66 (2014.1)



発行:市民ネットワーク所沢

〒359-1141 所沢市小手指町4-17-48 光ビル 1F-B

TEL/FAX 04-2947-6370 メール:cnet-toko@net.email.ne.jp



末吉美帆子の議会報告(2013年12月)

所沢市議会議員 (教育福祉常任委員、

埼玉西部消防組合議員、広聴広報委員長、基地対策協議会委員)



「新しい年に希望を込めて」

特定秘密保護法成立、改憲への動きなど未来への暗雲を感じずにはいられない2014年の幕開けです。越谷市議会ではツイッター発言に「反省を求める決議」が一票差で可決されるなど、表現の自由を圧迫しようとする力を感じます。

情報公開、市民参画、健全な民主主義の具現化に向けて市民ネットワークはこれからもがんばります。今年もよろしくお願ひいたします。

「繊維リサイクル100%を実現しよう！」

不要になった衣類・古布をどうしていますか?日本では年間100万トン衣料が供給され、20万トントンス在庫、16%再利用、84%焼却処理とされています。焼却すればゴミ、リサイクルルートに乗せれば資源。海外中古衣料・ウエス・フェルト加工で8割以上が再利用できます。

所沢市では年間340トンが再利用、推定5,000トンが焼却処理されています。焼却しなければ4,120トンのCO2が削減できます。(環境省3R原単位算出表)

現在は集団資源回収と年8回の拠点回収しかルートがありません。もっと出しやすい「集積所回収」実現に向けて要望しました。資源有効活用とCO2削減に向けてもっと繊維リサイクルを進めましょう!

東所沢エコステーション (東所沢和田3-32)

TEL04-2946-5360 (月・祝祭日休み)

9:00~16:00 古着・古新聞・ビデオ・廃油などの資源物を受け入れています。ご活用下さい!

チョット お知らせ



末吉美帆子
2013年12月議会
一般質問



「放課後学童クラブ」なぜ差があるの？保育料

学童クラブ保育料は校区でばらばらで(11,000円～16,600円)児童館の生活クラブは6,000円です。保育料格差、条件格差が課題で長年指摘してきたことを受け止め、ついに2015年4月に改善すると答弁がありました。保護者の不公平感が解消され子ども達の保育環境がさらに良くなることを願っています。

「化学物質過敏症に配慮を」

香料入り柔軟剤の使い過ぎなどで体調不良を起こす事例が続く、厚労省や消費者庁も警告しています。6月に引き続き一般質問しましたが、健康推進部も事態を受け止め「広報で啓発する」と前向きな答弁でした！自分には快適でも他人には？と配慮する優しい社会を作っていきましょう。

「成年後見制度の充実」

判断力が衰えた方への成年後見制度。議員1年目に経済困難者の利用費用助成を要望、実現させ一貫して制度充実にこだわってきました。身よりのない方、経済的弱者への支援も少しずつ進んできました。新設予定の総合福祉センターに成年後見相談窓口が実現する予定です。また、引き続き市民後見人養成、市内の資格者との連携を要望しました。

「小学校図書館に司書がいたら」

現在、図書館司書補助員がいるのは所沢・東所沢の2校のみです。所沢小学校ではきれいになった図書室で、熱心に本を読む多くの子どもの姿が見られます。読書で語彙や世界を広げるとともに必要な情報を得るための調査能力を高めるのは大切なこと。その助けとなる司書補助員の配置を他校にも広げてほしいと要望し続けています。



末吉美帆子の
ブログ・ツイッター・フェイスブック

末吉美帆子

検索

クリック

日々の課題や議会の報告を出来る限りブログやツイッターに書き込んでいます。また議会の録画中継は所沢市役所ホームページで見ることができます。ぜひご覧下さい。

学習会 & 決起集会

東日本大震災からもうすぐ3年。日本中の原子力発電はいま全て止まっていますが再稼働を目論む動きは消えません。

私たちは再生可能な自然エネルギーへの転換を提案し、さらに力強く進めていく必要があります。埼玉県市民ネットワークは生活クラブ生協に、自治体へ向けた「再生可能エネルギー促進条例」制定に向けた共同運動を提案しました。

6月県議会に向けた請願署名活動から始めます。学習会 & 決起集会に是非ご参加下さい！

3月16日(日) 13:00～15:30

埼玉大学 C1 教室

講師

吉原毅理事長(城南信用金庫)
大河原雅子さん(前参議院議員)



「給食アレルギー対策」

1年前、調布市で給食誤食死亡事故が起きました。今も全国で事故が起っています。

誤食対策には 複数の目でチェック 可視化 単純化が有効ですが、一般質問で所沢市では仕組みができていたのが確認できました。

しかし他県では過剰反応が起きている市もありアレルギー児への差別への懸念があります。教育長に「アレルギーは決して特別なことでなく、お互いの差異を認め配慮し共生することが教育」と確認させていただきました。

新規アレルギー発症が多い保育園では幼児への配慮がさらに必要です。学校と同様に給食室、担任がダブルチェックし、誤食しないよう観察すること。緊急事態に職員全員が対応できる研修も重要です。

今回、誤食でアレルギー発症した市内の保護者の経験を実際に聞きました。大事な我が子への思いも同じ改めて責任を感じます。と同時にヒアリングを重ねる中で関係課の努力と改善、使命感も感じました。地産地消や天然ダシにこだわった所沢市の給食のレベルは高いものです。さらに安心を高め、決して誤食が起らない体制を貫いてほしいと思います。

STOP! 子宮頸がんワクチン



『子宮頸がんワクチンは予防効果がない上に、副反応事故が続出している』と6月議会で追及しました。現在国の方針で積極的勧奨はストップしています。埼玉県内の被害状況がずっと気にかかっていたのですが、年末に、さいたま市と草加市の被害者のお母さまにお会いすることができました。

10代の青春真っ最中の娘さんが全身の痛み、不調に苦しんでいます。高校も通学できず転学しました。「報道で被害者連絡会を知り、今まで原因不明だった苦しみはワクチンのせいかもしれないと初めて気づいた」と語っています。現在は個人で医療機関を回り行政は相談のみで支援もありません。これ以上悲しむ人が増えないよう頑張っていきたいと思います。

県内の被害者状況を徹底的に調査治療法、緩和療法を研究し1日も早く健康を取り戻すことに全力を被害拡大を防ぐため接種中止を
(mihoko)

「母と子の料理教室」 11/2 開催しました！



感想
・子ども達の楽しそうな顔を見て、来て良かったと思いました。
・野菜をちぎったりおにぎりを握るのが楽しかったようで自分の作ったお弁当を完食していました。